

海賊対処の第26次派遣部隊が無事任務を終え帰港する

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第26次隊）帰国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のため、第26次派遣水上部隊が、昨年11月20日に日本を発って以来、約6か月ぶりとなる2017年5月28日に佐世保基地（長崎県）に帰港した。

同部隊は、第8護衛隊司令（小林智典一等海佐）の指揮の下、護衛艦「きりさめ」（江畑泰孝艦長）により構成され、隊員約200名（海上保安官8名同乗）が乗船し、アデン湾にて27回に亘り護衛活動を実施した。

帰国行事では、宮澤博行防衛大臣政務官、山下万喜自衛艦隊司令官より帰国派遣隊員への訓示が述べられた。

当協会より日本郵船株式会社小山智之常務経営委員、NS ユナイテッド海運株式会社三浦和也常務執行役員、株式会社商船三井小林正則執行役員他が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、護衛艦乗員の方々のご活躍に対しあらためて感謝の意を表した。

（海務部 加島）

帰国行事



入港する護衛艦「きりさめ」



下船する派遣隊員



隊員に訓示を述べる宮澤防衛大臣政務官



派遣隊員に訓示を述べる山下自衛艦隊司令



出迎いの挨拶をされる小山常務経営委員



派遣部隊を横断幕と共に出迎える当協会関係者